

令和6年度(2024年度)用

小学校社会科用

「新編 新しい社会」 知識の構造図 【3年】

令和5年(2023年)7月版

東京書籍

□ 知識の構造図 市の様子

中心概念
(概念的知識)

わたしたちがくらす福岡市は、交通機関や高い建物が集まる場所や、住宅や公共施設の多い場所、海の近くの畑の多い場所などがあり、にぎやかで自然ゆたかな市である。

まとめる

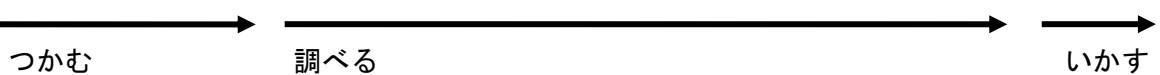
社会的事象
(具体的知識)



用語・語句



問題解決的な
学習の過程



□ 知識の構造図 農家の仕事

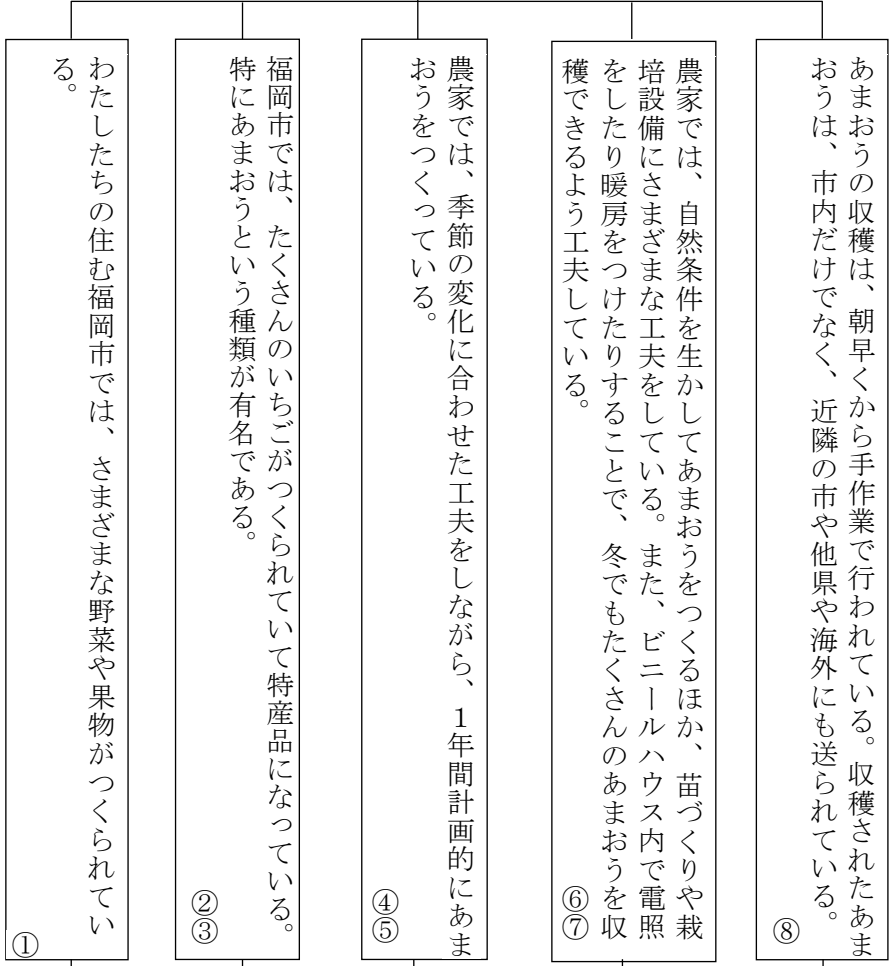
中心概念
(概念的知識)

あまおう農家では、ビニールハウスなどの設備を使い、季節に合わせた育て方をするなど、おいしいあまおうをたくさんつくるためにさまざまな工夫をしている。また、つくられたあまおうは市の中央卸売市場から市内外の店に運ばれて販売され、地域の人々の生活と密接な関わりがある。

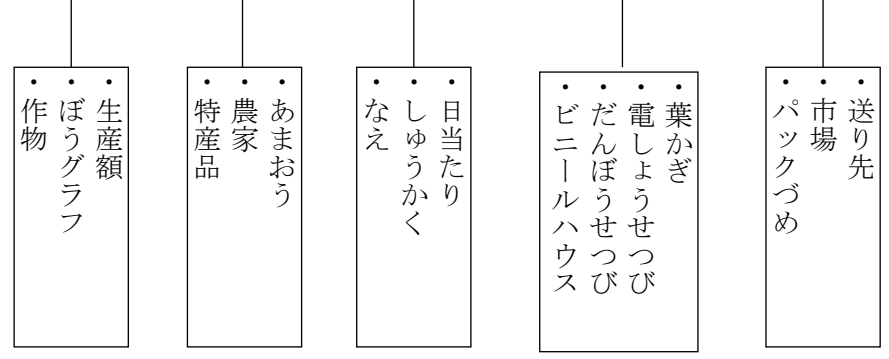
まとめる

⑨⑩

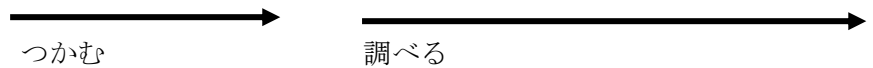
社会的事象
(具体的知識)



用語・語句



問題解決的な
学習の過程



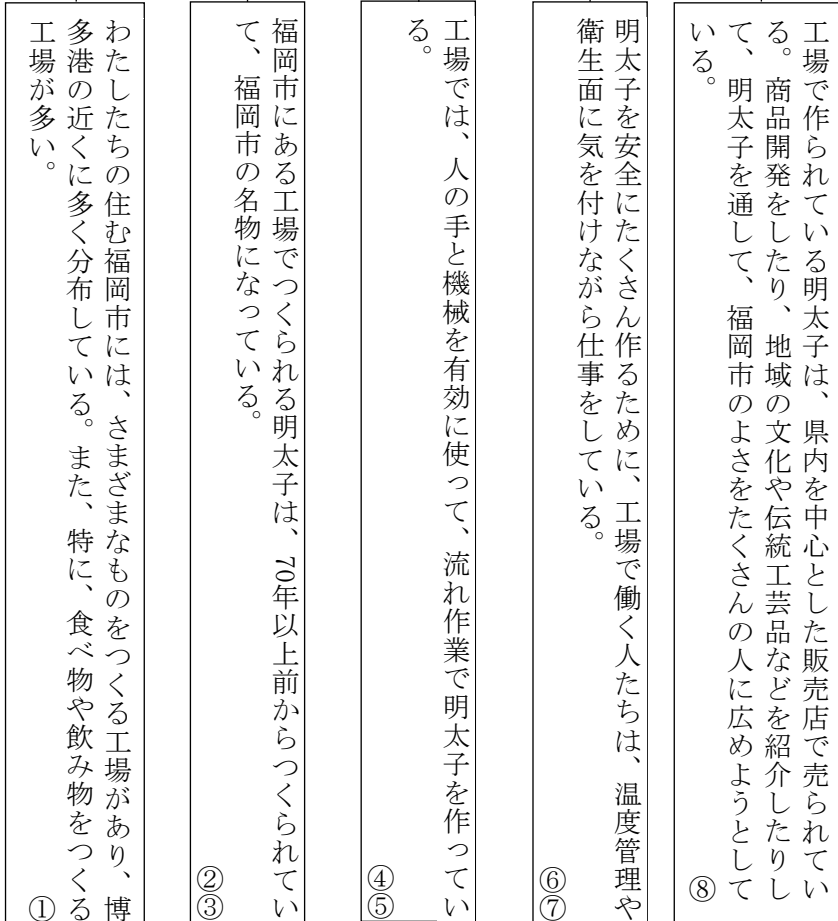
□ 知識の構造図 工場の仕事

中心概念
(概念的知識)

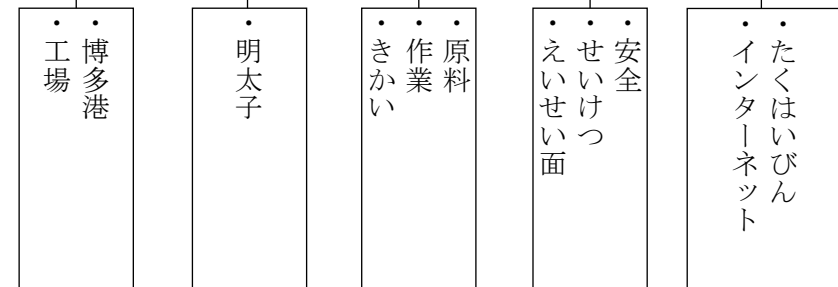
明太子工場で働く人々は、明太子をたくさんの人に食べてもらうために、衛生面に気を付け、さまざまな工夫をして仕事をしている。また、明太子は県内を中心に販売され、福岡市のお土産として知られているなど、地域の人々の生活と密接な関わりがある。
⑨⑩

まとめる

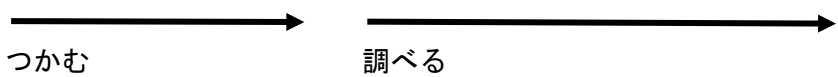
社会的事象
(具体的知識)



用語・語句



問題解決的な
学習の過程



□ 知識の構造図 店ではたらく人

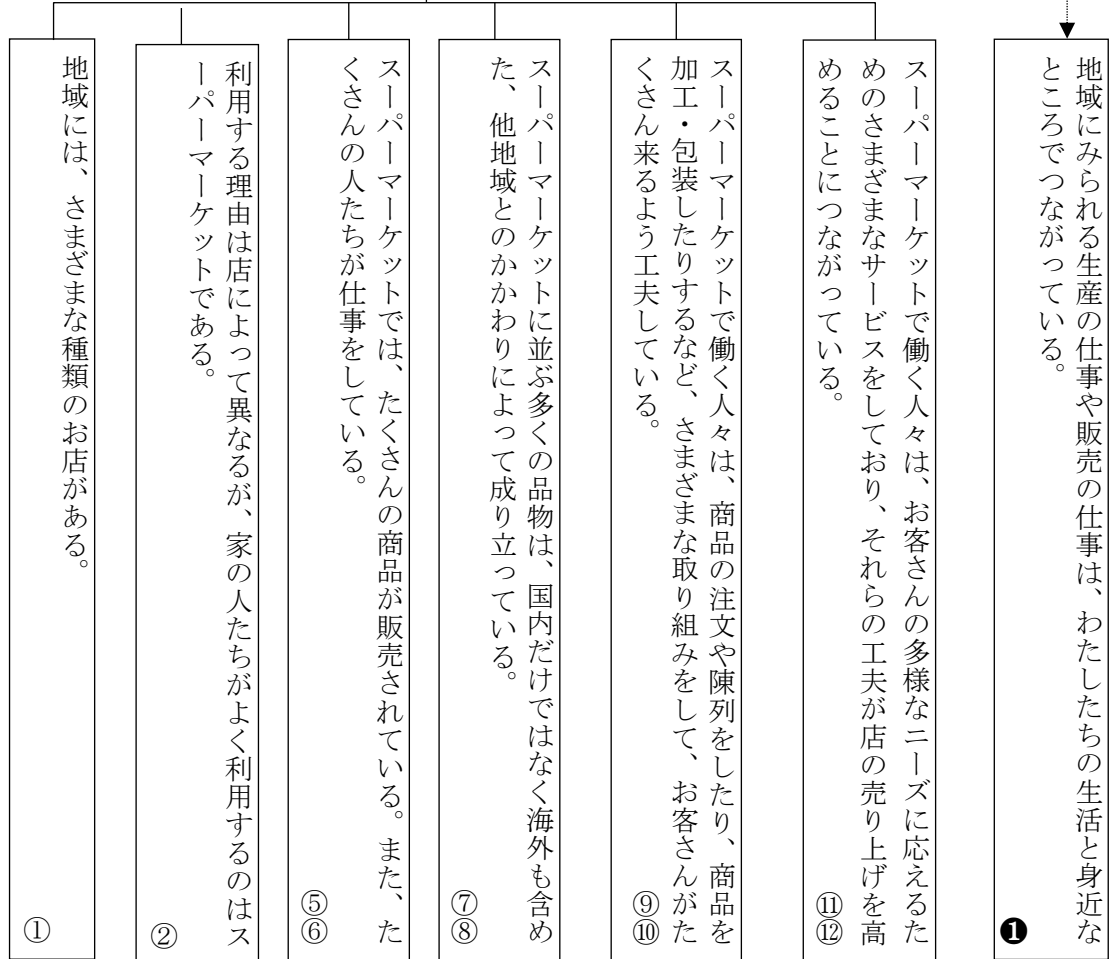
中心概念
(概念的知識)

販売の仕事に携わる人々は、お客さんのさまざまな願いをふまえ、
売り上げを高める工夫や努力をしながら仕事をしている。

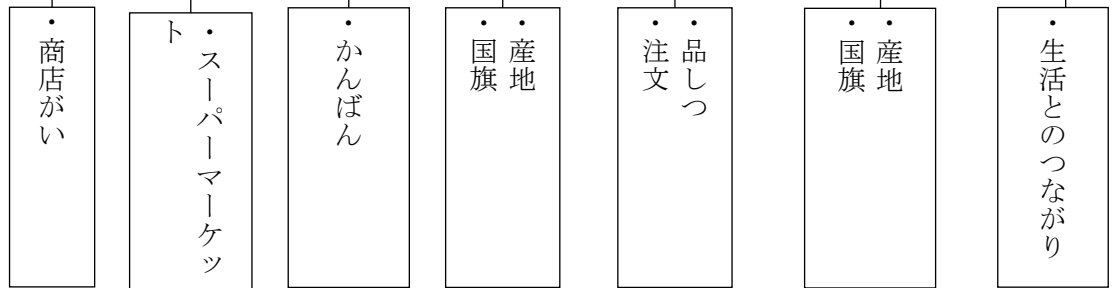
まとめる

⑬⑭

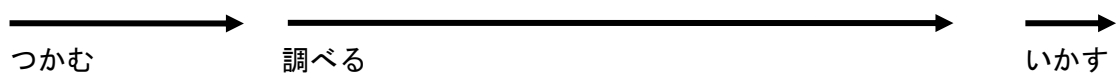
社会的事象
(具体的知識)



用語・語句



問題解決的な
学習の過程



□ 知識の構造図 火事からくらしを守る

中心概念
(概念的知識)

火事から地域の人々の安全を守るために、消防署などの関係機関は相互に連携して、緊急時に対処する体制をとったり地域の人々と協力したりしながら火事の防止に努めている。 ⑦⑧

まとめる

社会的事象
(具体的知識)

① 火事が起きると、消防士が現場に到着して消火活動を行い、さまざまな人々が協力して消火や救助の活動をしている。

③ 消防署の人たちは、地域の安全を守るために、火事が起きたときに迅速に対応している。また、日頃から火事に対応するための訓練などを行い、緊急時に備えている。

④ 火事が起きたとき、さまざまな関係機関が、通信指令室を中心にネットワークを活用し、相互に連携して迅速に対処する体制をとっている。

⑤ まちにはさまざまな消防施設が設置されており、火事などの災害が起きたときのために、避難場所も定められている。

⑥ 消防団は、地域の人々が集まり、消防署と協力しながら火事に備えて訓練したり、防火を呼びかけたりしている。

用語・語句

・ 消防士
・ 消防自動車
・ 協力

・ 消火活動
・ 防火服
・ 訓練・点検

・ 119番
・ 通信指令室
・ 救急車
・ けいさつしよ

・ 消防のしせつ
・ 防火水そう
・ 消火せん
・ ひなん場所
・ 国のきまり

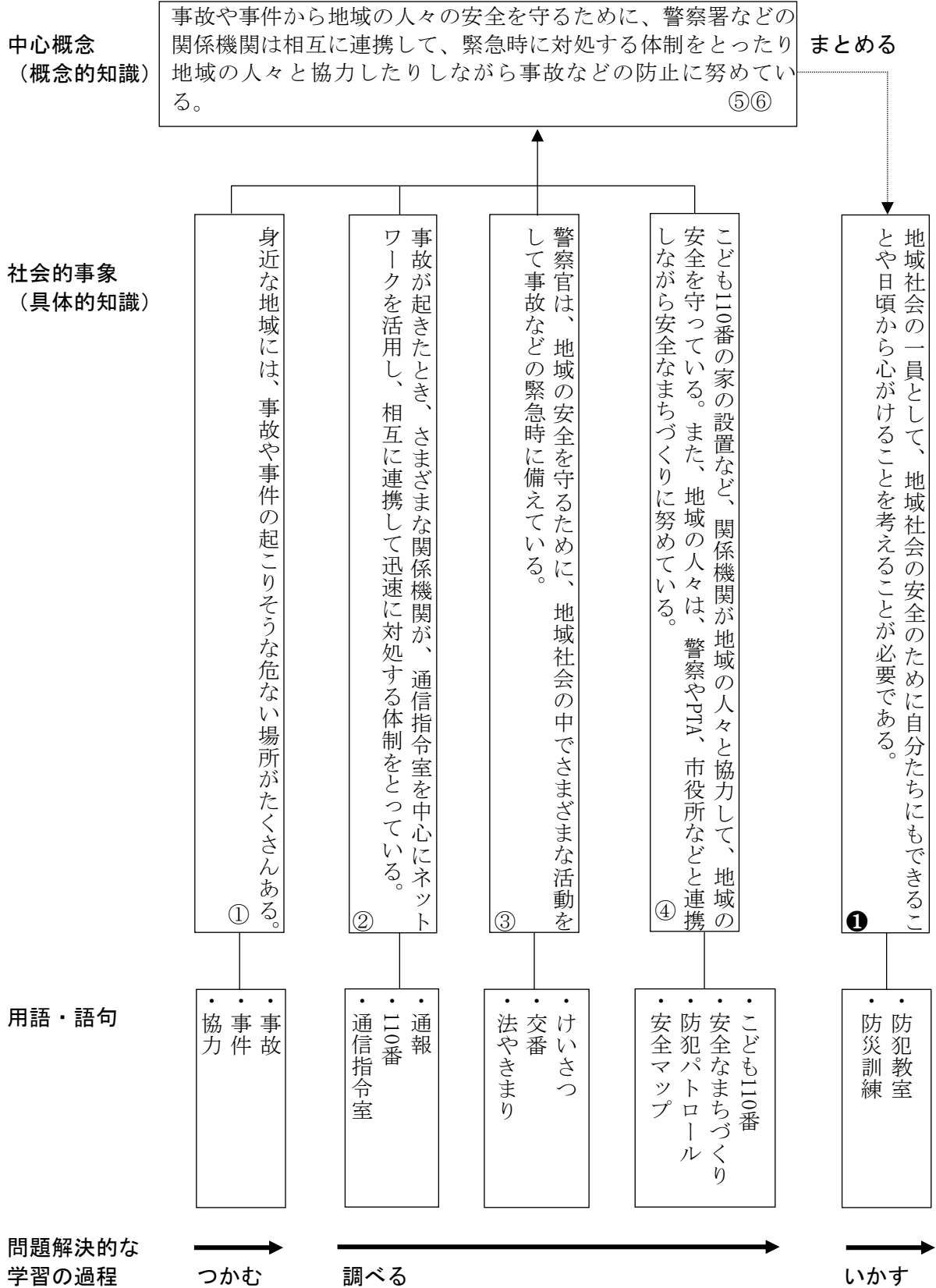
・ 消防団
・ 消火くんれん

問題解決的な
学習の過程

→ つかむ

→ 調べる

□ 知識の構造図 事故や事件からくらしを守る



□ 知識の構造図 市の様子と人々のくらしのうつりかわり

